

## 第4回 鳥取市市民自治推進委員会

日時 平成30年10月11日（木）15:00～17:00

場所 市役所本庁舎 4階第4会議室

### 一 次 第 一

#### 1 開 会

#### 2 あいさつ

#### 3 議 事

##### (1) 審査事項

市民活動表彰者の選考について【資料1】

##### (2) 協議事項

参画と協働のまちづくりフォーラムについて【資料2】

#### 4 そ の 他

#### 5 閉 会

資料 1

# 平成30年度 市民活動表彰者（団体）の選考

## 表彰推薦者（団体）の選考の流れ

1. 表彰推薦者（団体）の選考方法の説明
2. 候補者の紹介
3. 採点
4. 協議
5. 表彰推薦者（団体）の決定

◆添付資料

- ・市民活動表彰 選考方法について（平成30年度） P.1
- ・平成30年度市民活動表彰 審査表 P.2～P.3
- ・（参考）鳥取市市民活動の推進に関する条例（抜粋） P.4
- ・鳥取市市民活動表彰要綱 P.5
- ・候補者推薦書 P.6～P.21

## 市民活動表彰 選考方法について（平成30年度）

市民活動表彰の制度は、市民活動の推進に顕著な功績のあった者を表彰し、広く市民に顕彰することにより、市民活動の社会的意義や重要性の認識を高め、市民活動をより一層推進することを目的としています。

### 1 推薦対象者及び推薦基準

#### 推薦対象者

市内を中心として市民活動に取り組み、鳥取市の市民活動の推進に顕著な功績のあった市民、市民活動団体及び事業者

#### 推薦基準

- (1) 市内を中心に市民活動に取り組んでいること（活動が広く市民を対象としているか）
- (2) 多くの市民の賛同が得られること（活動内容に公共性があるか）
- (3) 今後も継続的な活動が期待できること（自主的・自立的な活動であるか）

### 2 選考方法及び選考基準

この表彰制度は一過性のものではなく、今後も継続していく制度であり、年度により表彰該当者のばらつきが発生することを抑えるため、下記の選考基準を設けて委員会における適否の判定の際に運用していくこととします。

#### 選考基準

- ①先駆性・独自性……他の模範となる先駆的な取組である。または、ユニークな点や創意工夫、地域の歴史・地理等を生かした取組である。
- ②発展性……………規模の拡大や内容の多様化、他への波及が期待できる。
- ③協働性・連携性……行政と協働して行っている。または、市民と連携・協力して行っている。
- ④効果性……………市民の満足度が高い活動である。または、地域の活性化に寄与する活動である。
- ⑤継続性……………今後も継続的な活動が期待できる。

それぞれの活動団体（個人）ごとに、上記の項目のいずれかに当てはまる活動であるかどうかを委員会で審査し、市長への推薦の適否を判断することとします。

※ 審査の結果、市民自治推進委員会の委員の意見が分かれた場合は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによるものとします。

#### （参考）推薦状況

- 平成25年度は6件推薦があり、委員会として2件選考し市長へ推薦を行いました。
- 平成26年度は11件推薦があり、委員会として6件選考し市長へ推薦を行いました。
- 平成27年度は7件推薦があり、委員会として全て市長へ推薦を行いました。
- 平成28年度は5件推薦があり、委員会として全て市長へ推薦を行いました。
- 平成29年度は6件推薦があり、委員会として全て市長へ推薦を行いました。

選考基準を踏まえ、推薦された活動について、以下のように判断します。

番号	1			
表彰候補者	花えみの会 代表者 影山 聰子			
推薦者	(株) デイサービスしゃんしゃん 代表取締役 橋本 清二			
活動分野	保健・医療・福祉又は健康の増進を図る活動			
活動内容	<p>デイサービス等の施設利用者が、楽しみながら機能訓練を行えるよう、主に高齢者福祉施設に出向き、南京玉すだれ、民踊の披露や、利用者とともに歌に合わせた手遊び等を行っている。</p> <p>現在、定期的に3カ所の施設を訪問するほか、その他の施設からの要望に応じて訪問活動を行っている。</p>			
選考基準	<p>①先駆性・独自性 ②発展性 ③協働性・連携性 ④効果性 ⑤継続性</p> <p>※選考基準を1つでも満たせば推薦を適当と認めます。</p>			
推薦の適否	適當		不適	
講評				

選考基準を踏まえ、推薦された活動について、以下のように判断します。

番号	2	
表彰候補者	オレンジカフェめぐむ 代表 宮城 啓子 藤沢 美恵子（共同）	
推薦者	認知症の人と家族の会鳥取県支部 代表世話人 吉野 立	
活動分野	保健・医療・福祉又は健康の増進を図る活動	
活動内容	認知症本人やその家族、地域住民等が集まり、気軽に相談・情報交換ができるよう、毎月第3土曜日にサックス演奏、和菓子作り、お茶点などの活動を、オレンジカフェめぐむで行っている。 そのほか、公民館等に出向き、認知症講演会の開催、認知症キャラバンメイトとして認知症理解の啓発活動を行っている。	
選考基準	①先駆性・独自性 ②発展性 ③協働性・連携性 ④効果性 ⑤継続性 ※選考基準を1つでも満たせば推薦を適当と認めます。	
推薦の適否	適當	不適
講評		

## 参考

### ○鳥取市市民活動の推進に関する条例（抜粋）

#### (定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 市民活動 市民(市内で事業又は活動を行う団体を含む。以下同じ。)が自主的、自律的に行う営利を主たる目的としない次に掲げる活動で、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものをいう。

- ア まちづくりの推進を図る活動  
イ 保健、医療、福祉又は健康の増進を図る活動  
ウ 社会教育の推進を図る活動  
エ 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動  
オ 環境の保全を図る活動  
カ 災害救援活動  
キ 地域安全活動  
ク 人権の擁護又は平和の推進を図る活動  
ケ 国際協力の活動  
コ 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動  
サ 子どもの健全育成を図る活動  
シ 情報化社会の発展を図る活動  
ス 科学技術の振興を図る活動  
セ 経済活動の活性化を図る活動  
ソ 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動  
タ 消費者の保護を図る活動  
チ 観光の振興を図る活動  
ツ 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動  
テ アからツまでに掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

#### (市民活動の促進)

第6条 市は、次に掲げる市民活動の促進に関する施策を策定し、実施しなければならない。

- (1) 市民活動の拠点となる施設を確保するとともに、市民活動団体の活動に必要な体制を確立することにより、まちづくり等の市民活動を促進すること。  
(2) 市民活動に関する市民の理解を深め、活動への市民の積極的な参加と協力を促すため、必要な啓発及び学習機会の提供を行うこと。  
(3) 市民活動団体が実施する研修等を支援すること。  
(4) 市民活動及び市民活動団体に関する情報の収集及び提供のために必要な措置を講ずること。  
(5) 市民、市民活動団体及び市相互の連携及び交流を図ること。  
(6) 市民活動の推進に顕著な功績があった市民及び市民活動団体を表彰すること。  
(7) 前各号に掲げるもののほか、市民活動の促進のために必要な施策を行うこと。

## 鳥取市市民活動表彰要綱

### (趣旨)

第1条 この要綱は、鳥取市市民活動表彰（以下、「本表彰」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

### (目的)

第2条 本表彰は、鳥取市市民活動の推進に関する条例（平成15年鳥取市条例第2号。以下「条例」という。）第6条第6号に基づき、市民活動の推進に顕著な功績のあった者を表彰し、広く市民に顕彰することにより、市民活動の社会的意義や重要性の認識を高め、もって市民活動をより一層推進することを目的とする。

### (定義)

第3条 この要綱において「市民活動」とは、条例第2条第1号に定める活動をいう。

### (表彰の対象)

第4条 この表彰は市民活動の推進に顕著な功績のあった市民及び市民活動団体、事業者に対して行う。ただし、本市が設ける他の表彰制度に該当するものを除くものとする。

### (選定)

第5条 市長は、被表彰者を決定する際は、鳥取市自治基本条例（平成20年鳥取市条例第25号。）第29条に定める市民自治推進委員会の意見を聞くものとする。

### (表彰)

第6条 本表彰は、表彰状に記念品を添えて行うものとする。

### (委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、表彰について必要な事項は、企画推進部長が別に定める。

#### 附 則

この要綱は、平成20年5月23日から施行する。

#### 附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

#### 附 則

この要綱は、平成26年9月12日から施行し、改正後の鳥取市市民活動表彰の規定は、平成26年4月1日から適用する。

# 候補者推薦書

1. 花えみの会
2. 認知症の方と家族を支えるオレンジカフェめぐむ

受付No. /  
\*事務局記入欄

### 鳥取市市民活動表彰 候補者推薦書

記入日 平成30年 7月 17日

推 薦 者	フリガナ	株式会社 ディサービスしやんしやん		
	氏名 又は団体名	代表取締役 橋本 清二		
	フリガナ			
	住所又は 団体所在地			
連絡先	(□自宅 □勤務先 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯)	連絡可能時間		
電話番号				
推薦者から見た候補者との関係	ボランティアを依頼している団体			
候 補 者	フリガナ	ハナ		
	氏名 又は団体名	花えみの会		
	フリガナ	カケマヌトシコ		
	団体の場合 代表者名	代表 景山 脇子		
フリガナ				
住所又は 団体所在地				
連絡先	(□自宅 □勤務先 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯)	連絡可能時間	いつも良い	
電話番号				

◎詳しくは、推薦書2にご記入ください。

◎個人情報につきましては、適切に管理し、この利用目的以外に第三者への提供や開示は致しません。

活動している様子の  
写真をかならず一緒に  
お出しください

推薦いただく際は、  
表彰してほしい方の  
了解をとってください



## 候補者推薦書 2

※事務局記入欄

分野	保健・医療・福祉・健康へ増進を図る活動		
活動範囲	市内全域	活動年数	8年

※候補者名	花えみの会
【功績内容】候補者がいつ、どこで、どんな活動をされているのかをご記入下さい。	
<p>花えみの会は、発足して8年になります。デイサービス等に出かけ、私達の芸を披露しています。メンバーは10名です。音楽でくださるみなさんの実顔がうれしくてがんばっています。芸の内容は、南京たすけられ、花玉すだれ、どじょうすくい、踊り(ダンス)、朗読(紙芝居)そしてみなさんと一緒に手遊びをしてり、歌ったりしています。</p> <p>メンバーの年令は、60代、70代そして90代が1人元気でがんばっています。</p>	
【協働による取組】候補者と行政との協働での取り組み、または地域との連携・協力等行政や地域との関わりについてご記入下さい。	
<p>月に1回定期的に行くところ3ヶ所(デイサービス)あります。大部は施設からの要望で出かけます。鳥取市ボランティア、市民活動センターからの依頼をいたで、つながっている所もあります。今年は、ひとり生きシニアバンクにも登録しました。</p>	
【別添資料】	【表彰歴】
<p>活動の様子がわかる資料を必ず添付してください。</p> <p>添付資料の返却は致しませんので、あらかじめご了承ください。また、提出いただいた写真及び記事は広報誌又は市ホームページのほか、市が発行する広報媒体にて掲載することがあります。</p> <p>資料内容をごちらにご記入ください。 (記入例:活動写真…2枚:新聞記事…2枚)</p>	
<p>1.過去4年間の活動報告表 2.写真…</p>	

ありがとうございました。  
記入欄が足りない場合は、別紙にお書き添えください。(用紙はコピーでも可)



2017年

## 花みの会活動状況

1/10	14:30~	国府町社会協同組合	9/15	14:00~	いこいの不景気懇親会
13	10:30~	いこいの不景気	16	13:00~	木橋本外科病院懇親会
"	11:00~	くつ3型	18	13:30~	木公並ハノナソニック懇親会
"	14:00~	しゃんしゃんディ	19	11:15~	高草町ひまろ敬老会
16	14:00~	ティカス座見	24	11:30~	若葉台敬老会
21	13:30~	木橋本外科病院	30	14:00~	山かば"河原敬老会
2/25	13:30~	木橋本外科病院	10/6	14:00~	しゃんしゃんディ
3/3	10:30~	いこいの不景気	12	14:00~	大岩山かばの家(岩美町)
"	11:00~	くつ3型	21	11:00~	城北公民館祭
"	14:00~	しゃんしゃんディ	28	13:30~	木橋本外科病院
11	14:00~	湯村ひまつり(兵庫県)	11/10	14:00~	しゃんしゃんディ
25	13:30~	木橋本外科病院	25	13:30~	木橋本外科病院
4/7	14:00~	しゃんしゃんディ	10	10:30~	いこいの不景気
15	10:00~	谷地区敬老会	"	11:00~	くつ3型
22	13:30~	木橋本外科病院	30	13:45~	はまゆう
29	10:00~	小田地区敬老会(岩美町)	12/9	10:00~	尾崎病院クリスマス
5/5	10:30~	いこいの不景気	12	14:00~	津井さくら亭
"	11:00~	くつ3型	15	14:00~	しゃんしゃんディ
12	14:00~	しゃんしゃんディ	16	13:30~	木橋本外科病院
27	13:30~	木橋本外科病院			
6/2	14:00~	しゃんしゃんディ			
3	19:00~	布勢納涼祭			
24	13:30~	木橋本外科病院			
7/7	10:30~	いこいの不景気			
"	11:00~	くつ3型			
"	14:00~	しゃんしゃんディ			
22	13:30~	木橋本外科病院			
8/4	14:00~	しゃんしゃんディ			
26	13:30~	木橋本外科病院			
9/1	14:00~	しゃんしゃんディ			
10	11:30~	豊富地区敬老会			

## ※出し物の一例

1. 南京玉すだれ

2. チョコひ

3. レクダンス

4. 紙芝居

5. レクダンス

6. ぜじあすきい

7. 花王すだれ

8. エンターテイメント

みんなで、座ったままで

踊りlah。

et. 60分あとのものを

演じます。

2016年

## 花見の会 活動状況

1/5	14:00~	しゃんしゃんデイ
8	10:30~	いこいの不工
"	11:00~	くつ3型
12	14:00~	国府町社会福祉デイ
19	11:00~	木松並町いこいの家新年会 (老人会)
30	13:30~	橋本外科デイ
2/5	14:00~	しゃんしゃんデイ
27	13:30~	橋本外科デイ
3/4	10:30~	いこいの不工
"	11:00~	くつ3型
1	14:00~	しゃんしゃんデイ
26	13:30~	橋本外科デイ
4/1	14:00~	しゃんしゃんデイ
16	12:00	谷地区敬老会
23	13:30~	橋本外科デイ
29	10:00~	小西地区敬老会(岩美)
5/6	10:30~	いこいの不工
"	11:00~	くつ3型
1	14:00~	しゃんしゃんデイ
20	14:00~	国府町ユスマス
28	13:30~	橋本外科デイ
6/3	14:00~	しゃんしゃんデイ
11	13:30~	橋本外科デイ
25	14:00~	河原町散岐公民館
7/1	10:30~	いこいの不工
"	11:00~	くつ3型
"	14:00~	しゃんしゃんデイ
27	14:00~	東芝サービス
30	17:00~	国英納涼祭
23	13:30~	橋本外科デイ

8/5	14:00~	しゃんしゃんデイ
19	10:30~	河原人権センター
20	19:00~	ユスマス納涼祭
7	14:00~	不喬本外科デイ
9/4	14:00~	いこいの不工 敬老会
"	11:00~	くつ3型
11	14:00~	しゃんしゃんデイ
10	10:00~	尾崎病院行敬老会
11	11:50~	東布勢公民館敬老会
19	10:00~	米里敬老会
20	14:30~	TA若葉美保、
24	13:00~	橋本外科敬老会
25	10:30~	健太郎 "
10/7	14:00~	しゃんしゃんデイ
12	14:00~	岩美山かばの家 (岩美町)
29	13:30~	不喬本外科デイ
11/3	13:00~	河原町文化祭、
4	10:30~	いこいの不工
"	11:00~	くつ3型
"	14:00~	しゃんしゃんデイ
15	10:30~	国際福祉センター1人S会
19	13:30	橋本外科デイ
12/2	14:00~	しゃんしゃんデイ
14	10:30~	賀屋祭サラナズ
17	13:00~	橋本外科クリスマス会
21	14:00~	有和苑デイ
24	14:00~	福部美咲園デイ

2015年

花火大会活動状況

1/9	10:30~	いこいの木工
"	11:00~	くつ3型
"	14:00~	せんせんデイ
13	14:00~	口羽町木工協力新潟会
"	18:30~	酒組合新潟会(モナー)
15	10:30~	SLC会 宮下公民館
17	12:30~	五人どうぞセミナー新潟会
24	13:30~	橋本外科デイ
2/13	14:00~	せんせんデイ
28	13:30~	橋本外科デイ
3/6	14:00~	せんせんデイ
5	13:00~	有和苑
11	12:15~	五ヶ山莊敬老会
28	13:30~	橋本外科デイ
4/3	14:00~	せんせんデイ
18	10:00~	谷地区敬老会
25	13:30~	橋本外科デイ
29	11:55~	米星敬老会
24	14:00~	ゆかば青谷
5/1	10:30~	いこいの木工
"	11:00~	くつ3型
"	14:00~	せんせんデイ
6/3	13:30~	健けんけん苑
5/	14:00~	河原山かほ"デイ
23	13:30~	橋本外科デイ
30	14:00~	ほおみ
6/7	11:30~	雲山公民館老人会
17	14:00~	可ニヤカ(八頭町)
20	13:30~	木橋本外科デイ

6/23	14:30~	美保山かほ"
30	14:00~	いこいの木工(ニセコ)
7/3	10:30~	いこいの木工
"	11:00~	くつ3型
"	14:00~	せんせんデイ
8/1	11:30~	橋本外科デイ
"	14:00~	有和苑
7	14:00	せんせんデイ
21	14:00~	ゆかば大岩(岩美町)
22	13:30~	橋本外科デイ
30	11:00~	さとうデイ
9/13	11:15~	城北地区敬老会
15	14:00~	いこいの木工敬老会
19	10:30~	橋本外科敬老会
21	10:00~	松保地区敬老会
24	14:00~	いこいの木工(ニセコ)
10/2	14:00~	せんせんデイ
10	13:00~	高草人木セミナー文化祭
14	12:30~	河原山好会
24	13:30~	橋本外科デイ
11/6	10:30~	いこいの木工
"	11:00~	くつ3型
"	14:00~	せんせんデイ
27	13:30~	橋本外科デイ
12/4	14:00~	せんせんデイ
11	14:00	九大デイサービス
12	10:00~	庵端病院クリスマス会
10	14:00~	エルストリーヒッピ
19	13:45~	橋本外科クリスマス会

2014年

## 花之木の会活動状況

1/7	14:00~	国府町谷地区新年会	8/19	11:00~	河原人権センター
	13:30~	橋本外科デイ		21 11:00~	用須センター、多目的教室
	12 10:00~	行徳鹿児島新年会		23 13:30~	橋本外科デイ
	21 14:00~	東デイサービスバス		3 18:30~	すこやか(八重町)
2/14	14:00~	せんせんデイ	9/7	11:25~	河原敬老会
	10:30~	いこいの不		12 14:00~	せんせんデイ敬老会
	22 13:30~	橋本外科デイ		15 13:00~	松並町いこいの家(老人会)
3/14	11:00~	さとう公民館	10/30	14:30~	(予約)
	14:00~	せんせんデイ		14:00~	デラハウス琴引
	17 14:00~	ひまゆう		14:00~	せんせんデイ
4/4	13:30~	橋本外科デイ	11/2	12:00~	神戸敬老会
	14:00~	せんせんデイ		13:30~	橋本外科デイ
5/1	13:00~	口府町人権センター	12/19	11:00~	東デイサービス
	14:00~	河原町むかばの家		15:30~	西人権センター
	19 11:20~	谷地区敬老会		10:30	いこいの不
5/2	14:00~	美保むかばの家	12/17	14:00~	せんせんデイ
	13:30	橋本外科デイ		13:30~	せんせんデイクリスマス会
	14:00~	青谷むかばの家		19:00~	砂丘ライオンズ
5/24	10:30~	いこいの不	12/24	14:00~	有樂苑
	14:00~	せんせんデイ		13:30~	橋本外科デイ
6/6	11:00~	用須赤波敬老会			
	13:30~	橋本外科デイ			
6/17	14:00~	せんせんデイ			
	14:00~	ひまやか郡家(八重町)			
	20 10:30~	あすなろ			
6/24	12:00~	雲山公民館			
	10:30~	国府人権センター			
6/28	13:30~	橋本外科デイ			
	10:30~	いこいの不			
7/4	14:00~	せんせんデイ			
	14:00~	ユスマス			
7/12	13:30~	橋本外科デイ			
	14:00~	せんせんデイ			
8/1	14:00~	若葉台納涼祭			
	18:00~				

受付No. 2

\*事務局記入欄

### 鳥取市市民活動表彰 候補者推薦書

記入日 平成20年7月23日

推 薦 者	フリガナ	ニユキヨウノヒトカソウノカイ トツトリケニシブ タビコセクニン ヨシノ リョウ		
	氏名 又は団体名	認知症の人と家族の会 鳥取県支部 代表世話人 吉野立		
	フリガナ			
	住所又は 団体所在地			
連絡先 電話番号	(口自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 勤務先 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯)	連絡可能時間	勤 10:00 15:00 携 8:00 ~ 20:00	
推薦者から見た候補者との関係				
候 補 者	フリガナ	ニニキヨウノヒトカソウノカイ オレンジカフェめぐむ		
	氏名 又は団体名	認知症の人と家族を支えるオレンジカフェめぐむ		
	フリガナ	ミヤギ ハイコ / サワミエコ		
	団体の場合 代表者名	宮城賜子 野沢美恵子(共同代表)		
	フリガナ			
住所又は 団体所在地				
連絡先 電話番号	(口自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 勤務先 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯)	連絡可能時間	AM 9:00 ~ PM 9:00	

◎詳しくは、推薦書2にご記入ください。

◎個人情報につきましては、適切に管理し、この利用目的以外に第三者への提供や開示は致しません。

活動している様子の  
写真をかならず一緒に  
お出しください

推薦いただく際は、  
表彰してほしい方の  
了解をとってください！



## 候補者推薦書 2

\*事務局記入欄

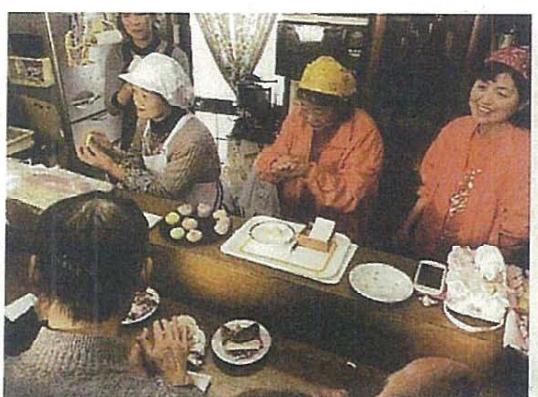
分野	保健・医療・福祉又は健康増進を図る活動		
活動範囲	市内全域	活動年数	3年

※候補者名	認知症の方と家族を支えるオレンジカフェめぐわ		
【功績内容】候補者がいつ、どこで、どんな活動をされているのかをご記入下さい。			
1. 毎月第3土曜日に桜谷25-5にて、オレンジカフェめぐわを開催している。 2. 2015年9月8日NHKふるさと伝言板に出演し、活動をPRした。2015年8月より ハピネットで1ヶ月間PR放送を流してもらった。 3. 2017年10月Run伴ヒッピリに認知症の本人と家族へ参加 4. 認知症キャラバンメイトとして認知症の理解啓発活動を行う。 5. オレンジカフェにて、サックス演奏、和菓子作り、お茶会、ランチパーティ、 血圧測定など、野外活動として、バレーベリー採り、バーベキュー、日帰り温泉などを実施。 6. 公民館などの認知症講演会で理解を深めるリフレッシュ企画等の啓発活動			
【協働による取組】候補者と行政との協働での取り組み、または地域との連携・協力等行政や地域との関わりについてご記入下さい。			
1. 市民活動フェスティバルヒッピリに出店し、カフェの活動、認知症啓発を行なっています 2. 县立図書館が主催するオレンジネットワークヒッピリのリレー講演会東部開催で、 县立図書館中庭にてオレンジカフェを出店し啓発活動を行ないました。 3. 認知症カフェ連絡会、年2回出席。意見交換などを行なっています。			
【別添資料】	活動の様子がわかる資料を必ず添付してください。 添付資料の返却は致しませんので、あらかじめご了承ください。また、提出いただいた写真及び記事は広報誌又は市ホームページのほか、市が発行する広報媒体にて掲載することがあります。 資料内容をこちらにご記入ください。 (記入例:活動写真…2枚:新聞記事…2枚)		
【表彰歴】			

ありがとうございました。

記入欄が足りない場合は、別紙にお書き添えください。(用紙はコピーでも可)

## 平成 29 年度 カフェめぐむ



和菓子作り  
体験

# 鳥取市の オレンジカフェ

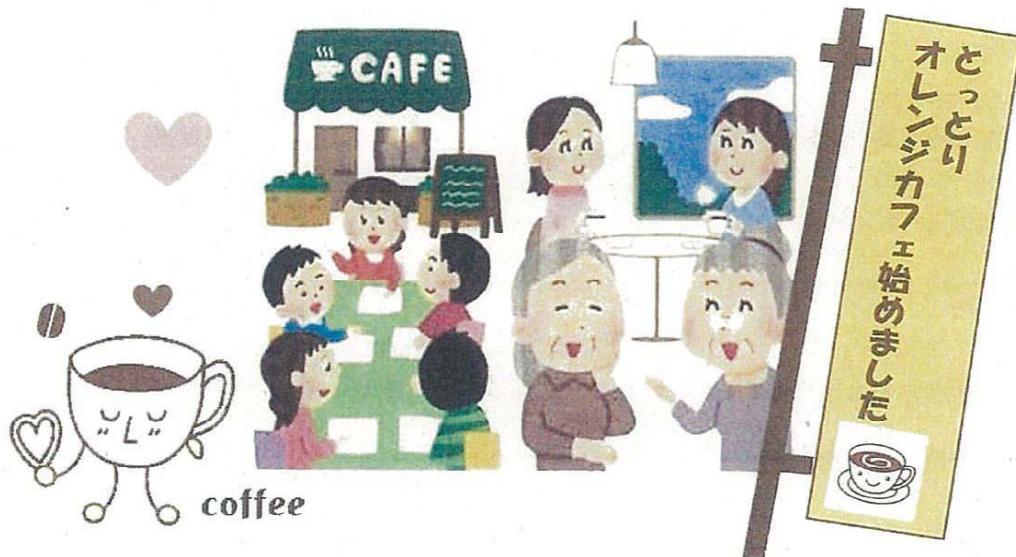


まち  
「認知症になつても安心してくらせる鳥取」のオレンジカフェは  
心地良く過ごせて、やさしさと笑顔があふれる場所。  
人と人とのつながりを大切に、地域での暮らしを応援します！  
認知症に関心のある人は誰でも、気軽に参加してみましょう！

楽しい行事や歌に  
体操など、身体も心も  
元気になれる

信頼出来る  
仲間に出会える

モヤモヤをリセット  
して、また明日から  
頑張ろうと思える



## 問い合わせ

鳥取市認知症地域支援推進員設置事業受託者社会福祉法人地域でくらす会  
COMMON吉方温泉(鳥取市吉方温泉一丁目252番地1)  
電話0857-30-7881

認知症カフェ連絡会 蔵谷

鳥取市オレンジカフェ事業所一覧

H28・12現在

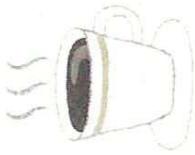
カフェの名称 (連絡先)	所在地	開催日	参加費等
<b>つながるカフェ</b> 0857-30-7881 担当:金谷	吉方温泉一丁目252番地1 COMMON吉方温泉	第3水曜日 11時~14時	500円 (昼食代)
<b>なかよしカフェ</b> 080-1929-5479 担当:本城	吉方温泉一丁目252番地1 COMMON吉方温泉	第4土曜日 (奇数月のみ) 12時~15時	250円 (飲み物、菓子代)
<b>認知症予防カフェこやま</b> 0857-32-2727 鳥取こやま地域包括支援センター	湖山町西一丁目512番地 学習交流センター鳥取	第3金曜日 10時~11時半	100円 (飲み物代)
<b>オレンジカフェめぐむ</b> 090-4653-6022 担当:宮城	桜谷25番地5	第3土曜日 13時~16時	250円 (飲み物、菓子代)
<b>オレンジカフェあおや</b> 0857-82-6571 鳥取西地域包括支援センター	青谷町善田27番地1 なりすな地域交流館	第4木曜日 9時半~11時半	200円 (飲み物、菓子代)
<b>鹿野カフェ</b> 0857-82-6571 鳥取西地域包括支援センター 0857-84-3700 老人保健施設ル・サンテリオン鹿野 担当:山根	鹿野町鹿野1517番地 鹿野地区保健センター	第4火曜日 14時~16時	200円 (飲み物、菓子代)
<b>のんびりカフェ</b> 0858-87-3000 小規模多機能型居宅介護事業所なでしこ 担当:竹本	用瀬町古用瀬473番地3 なでしこ地域交流ハウス	第1火曜日 11時~14時	500円 (昼食代)



場所や時間が変更になることがありますので、  
事前にお問い合わせください。



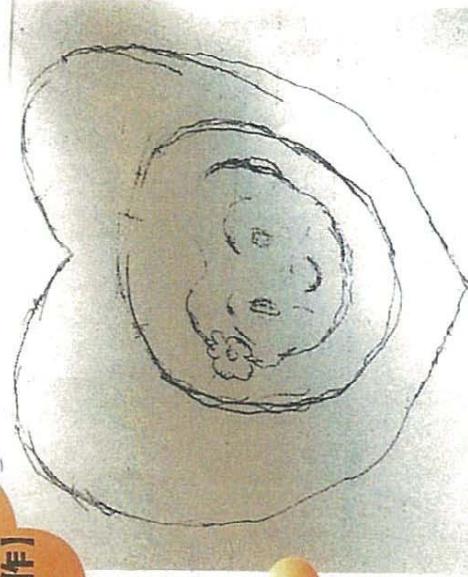
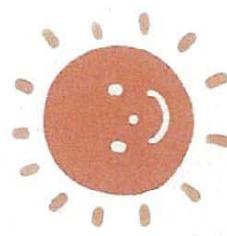
# オレンジカフェ めぐむ



オレンジカフェめぐむ

認知症の方と家族・地域住民・専門職等の  
誰もが参加でき、相談や介護などの情報交換  
の場として、お茶などを楽ししながら、気軽に  
立ち寄れるつどいの場です。

若年認知症の  
人が運営していきます!  
[本人作]



1日 時 … 毎月第3土曜日

13:00 ~ 16:00

場所 … 鳥取市桜谷 25-5 (宮城宅)

連絡先 … 090-4653-6022



★ご希望の方にはコーヒーを提供させていただきます。(1杯250円)

認知症の人と家族の会 鳥取県支部 東部にっこいの会  
鳥取県若年認知症サポートセンター Tel 0859-37-6611

# オレンジネットワークとっとり リレー講演会

鳥取県立図書館が実施してきた音読は認知症予防に効果があると実証されています。その音読をさらに広め、認知症の人や高齢者にやさしい地域づくりのために、医師、認知症当事者、「認知症の人と家族の会」代表者の講演会等を県内3カ所で開催します。

図書館を活用し!  
ネットワークを広げて!!  
認知症の人や  
高齢者にやさしい  
地域づくりを!!!

入場無料  
申込不要  
手話通訳あり



## 第1走者

### 東部会場

日時 平成30年 7月1日(日)  
午後1時から3時まで

会場

鳥取県立図書館  
大研修室(2階)



講演 「認知症の最新情報」 講師 浦上克哉氏(鳥取大学医学部教授)

対談 「認知症になってもだいじょうぶ! そんな社会を創っていこうよ」

講師 浦上克哉氏(鳥取大学医学部教授)

藤田和子氏(一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ代表理事、著書:『認知症になってもだいじょうぶ! そんな社会を創っていこうよ』2017)

取組報告 「音読教室から見る図書館における高齢者サービス」

田村晴夫氏(鳥取市立中央図書館 館長)

オレンジ カフェ(詳細は裏面参照)



## 第2走者

### 中部会場

日時 平成30年 9月9日(日) 午後1時から3時まで

会場 倉吉交流プラザ 第1研修室(2階)



吉野立氏

講演 「元気な今から認知症予防  
~正しい理解と実践~」

講師 吉野立氏(認知症の人と家族の会鳥取県支部代表)

ゲストトーク 「短歌の愉しみ」

ゲスト 池本一郎氏  
(平成29年度鳥取県文化功労賞受賞:短歌)

本間温子氏  
(元みさき図書館職員、歌集:『書架をへだてて』2017)

取組報告 倉吉市立図書館

短歌・俳句等も  
認知症予防に効果が  
期待できます!  
「認知症るもの忘れは  
これで9割防げる!」  
浦上克哉/著

## 西部会場

## 第3走者

日時 平成30年 10月6日(土) 午後1時から3時まで

会場 米子市立図書館 多目的研修室(2階)



講演 「あなたの地域を  
認知症フレンドリーコミュニティーへ  
~認知症の人にやさしいまちづくり~」

講師 吉野立氏(認知症の人と家族の会鳥取県支部代表)

取組報告 米子市立図書館、鳥取県立図書館



●主催 鳥取県立図書館 〒680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町101

電話番号●0857-26-8155 ファックス番号●0857-22-2996

電子メール●toshokan@pref.tottori.lg.jp ホームページ●http://www.library.pref.tottori.jp/

●共催 鳥取市立図書館 倉吉市教育委員会 米子市立図書館 ●協力 認知症の人と家族の会 鳥取県福祉保健部ささえい福祉局長寿社会課

# 第1走者

# 東部会場



日時

平成30年7月1日(日) 午後1時から3時まで

会場

鳥取県立図書館 大研修室(2階)

講演 「認知症の最新情報」

講師 浦上克哉氏 (鳥取大学医学部教授)



対談 「認知症になってもだいじょうぶ! そんな社会を創っていこうよ!」

講師 浦上克哉氏 (鳥取大学医学部教授)

藤田和子氏 (一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ代表理事)

取組報告 「音読教室から見る図書館における高齢者サービス」

田村晴夫氏 (鳥取市立中央図書館 館長)

オレンジ カフェ (正午から午後1時まで 県立図書館・とりざん文化会館中庭ゾーン)

運営 オレンジカフェめぐむ (認知症の人と家族の会 鳥取県支部)



参考 【認知症カフェ】

認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う場



12:00

13:00

14:20 14:30

14:45

15:00

日程

オレンジ  
カフェ  
(中庭)

挨  
拶

講 演

対 談

休  
憩

質  
疑  
応  
答

鳥取市立  
図書館  
取組報告

## 浦上克哉

鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座  
環境保健学分野・教授

岡山市生まれ。1983年鳥取大学医学部卒業後、神経内科を専門に携わり2001年より鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座・環境保健学分野 教授を務める。日本認知症予防学会理事長、日本老年精神医学会理事、日本認知症学会専門医。アルツハイマー型認知症および関連疾患を専門とし、診断マーカーの開発研究、外来での診察と治療、予防、ケアなど総合的に認知症を取り組む。また、認知症早期発見のためのタッチパネル式コンピューター「物忘れ相談プログラム」などの機器の開発、アロマによる認知症の予防効果の研究、NHK「あさイチ」「チョイス」「きょうの健康」、「たけしの家庭の医学」、「主治医が見つかる診療所」等テレビにも多数出演し、幅広く精力的に啓発活動を行っている。著書多数。近著に『認知症＆もの忘れはこれで9割防げる!』(三笠書房、2017年)『運転を続けるための認知症予防』(JAFメディアワークス、2018年)。

## 藤田和子

一般社団法人日本認知症本人  
ワーキンググループ 代表理事

1961年生まれ。鳥取市で看護師として、総合病院に7年、個人病院に8年勤務。2007年、45歳で若年性アルツハイマー病と診断される。2010年、「若年性認知症問題にとりくむ会・クローバー」を設立。(2014年にNPO法人化、現在副理事長)2011～2013年、鳥取市差別のない人権尊重の社会づくり協議会委員。2014年10月、日本認知症ワーキンググループ設立に参加し、共同代表を務める。2017年9年、一般社団法人化し、現職。著書に、『認知症になってもだいじょうぶ! そんな社会を創っていこうよ』(徳間書店、2017年)。

## 平成30年度 参画と協働のまちづくりフォーラム（案）

### 1 目的

鳥取市が平成20年度を「協働のまちづくり元年」とし、市民との協働によるまちづくりの取組みを進め始めてから10年が経過した。この間、全61地区にまちづくり協議会が設立されるなど一定の成果が得られたが、急速な人口減少や地域課題の多様化などにより地域をとりまく環境は変化しており、地域によっては人材や資金の不足など組織や活動の維持継続に不安を抱えておられる状況である。実際に地域組織に関わる方たちに現状の課題を把握していただき、本フォーラムで得た知見を自身の地域に当てはめていただくことで、これから地域組織のあり方を考える契機とすることを目的とする。

### 2 参加者

まちづくり協議会、地区公民館といった地域組織のあり方を中心テーマとするため、地域での具体的取組みに日々直接携わる方を本フォーラムの主な対象者とする。

約150名を想定

- ・まちづくり協議会、地区公民館関係者等 地区2名×61地区
- ・市民自治推進委員会委員 など

※地区公民館を通じて取りまとめを行い、一般周知はしない

### 3 予定日時

日にち：平成30年12月2日（日）

時 間：13：30～16：30

### 4 場 所

人権交流プラザ 3階大ホール （定員150名 ※会議机使用時）

### 5 内 容

- ① 先進事例の講演
- ② 本市におけるフィールドワーク実施地区の発表会
- ③ パネルディスカッション

### 6 主 催

参画と協働のまちづくりフォーラム実行委員会

※市民自治推進委員会、鳥取市公民館連合会、まちづくり協議会 等の組織から  
(委員)

- ・鳥取市市民自治推進委員会委員 10名
- ・宮下地区まちづくり協議会長、宮下地区公民館長
- ・佐治町まちづくり協議会長、佐治地区公民館長

## 実行委員長

中川 玄洋（市民自治推進委員会委員長、地域組織のあり方検討アドバイザー）

## 司会進行

(

) 市民自治推進委員会委員のどなたか

## 日 程（案）

### ○ 13：30 開 会

あいさつ 実行委員長、鳥取市長 ━━━━━━ [10分]

### ○ 13：40 講演会

講 師 豊岡市 政策調整部政策調整課 井上靖彦氏

演 題 〔仮称〕 豊岡市の新しい地域コミュニティの取組み

### ○ 14：20 発表会

地域組織のあり方検討について（鳥取市）[10分]

フィールドワークでの検討内容、課題、今後について（佐治・宮下地区）[各20分]

### ○ 15：10 休 憩

パネルディスカッション ━━━━━━ [55分]

「これからの地域組織のあり方について」

パネリスト • 鳥取市長

• 佐治地区代表 • 宮下地区代表

• 講演会講師 など4名程度

コーディネーター • 中川委員長

### ○ 16：20 アンケート記入

[10分]

### ○ 16：30 閉 会

※参加者からの質問について

- ・質問票に記入してもらい、パネルディスカッション時に会場からの意見として取り上げる

## ※フォーラムのフォロー

フォーラムで得た知見を参考に、各地域において、自身の地域でのこれからの地域組織のあり方を考えていだだく。

平成31年1月から2月ころに開催予定のまちづくり協議会研修に各地域の考え方を持ち寄り、意見交換（グループワーク）を行う。

内容については、フォーラムで回収したアンケートを参考にする。

## 参考資料

### 地域組織のあり方検討 佐治フィールドワーク会議（第2回）の開催状況について

#### □ 日時、出席者など

日時等	平成30年8月29日(水)19時～ 佐治町コミュニティセンター
出席者	(地域)まちづくり協議会、公民館運営委員会、自治連合会、小さな拠点事業推進委員会、地域振興会議、社会福祉協議会、民生児童委員会の役員、地区公民館長 (市)佐治町総合支所、協働推進課、生涯学習・スポーツ課 (アドバイザー)中川氏

#### □ 会議の内容

##### ①第1回の振り返り

- ・フィールドワーク会議の概要について確認
- ・小規模多機能自治の全国的な流れ、他の事例の紹介

##### ②意見交換、話し合い

- ・組織と事業のリストを共有し、組織の重複の解消や地域の課題解決に向けた事業のあり方などについて意見交換を実施

#### □ 会議で出た意見

- ・組織や事業、役員の重複があるので集約化できないか。
- ・公民館職員がよく変わるために、待遇を改善してほしい。
- ・役員やリーダーのなり手が不足している。
- ・公民館事業の充実が必要。
- ・公民館をもっと利用してもらえるよう工夫が必要。

など

#### □ 第3回に向けて

- ・事業と組織のリストの中で似たものを整理する。
- ・公民館の機能についてはアイデアを整理する。最低限必要なものと、充実させてほしいものを分けて整理する。
- ・前回の意見交換を踏まえ、組織や事業について、意見交換を行う。

#### メモ：地域組織のあり方検討

現在、まちづくり協議会や地区公民館を中心とした地域組織のあり方の検討を進めており、平成29年度に実施した、まちづくり協議会やその事務局である地区公民館を対象としたアンケート調査や意見交換の結果では、①組織の重複の解消による運営の効率化、②補助金などの資金の一本化、③公民館の地域による運営などが、課題解決に向けた可能性のキーワードとして挙げられた。

これら可能性を検証するため、平成30年度からは希望される地域においてモデル的な取り組みを進めていくこととしており、具体的には、①地域が目指す姿のイメージ、②実現するために必要な支援、③実現に向けた具体策、などを地域において検討いただき、市としても制度や支援のあり方について検討を進めていく。

## 佐治地区

### □組織の効率化について

#### 【意見交換で出た意見】

##### ①重複の解消

- ・事業や内容の重複が多い。
- ・同じような団体が複数あり、分かりにくい。
- ・地区公民館の便りと「ええさじかけん」の便り等、似たような便りは集約化できないか。
- ・地域の行事が多すぎて重なっている。
- ・同じ意味合いや同じような活動を行う組織の統合。
- ・自治連とまちづくり協議会を統合しては。
- ・人権同和教育推進協議会を人権福祉センターに移管しては。
- ・組織と役員を集約化。
- ・目的不明の組織がある。
- ・町内の組織は統合してもいいのでは。
- ・グループは公のものとせず、他の団体と線引きすればスリム化できる。
- ・各行事の参加者がだいたい同じで、各組織の行事もだいたい同じ。
- ・各種組織のメリット、デメリットを具体化して評価したらどうか。

##### ②地区公民館

- ・組織の運営は事務局がしっかりとしないと成り立たない。
- ・地区公民館の業務範囲が広過ぎる。
- ・公民館職員の賃金改善。
- ・地区公民館の職員がよく変わり、継続的に関わってもらえない。
- ・地区公民館の会議に出ているが、特に協議することがない。地区公民館に任せてもいいのでは。参加した人の反省を生かせない。

##### ③組織や事業の運営

- ・各組織で補助金等を使って同じような事業を行っている。補助金が終われば事業がなくなる傾向にある。
- ・各振興協議会、地区公民館との連携が不足している。
- ・役員が積極性に欠ける。
- ・事業に参加しない人は、他の人が勝手に事業をやっていると思っている。
- ・青年団の活動はさじ式拾壹、村おこしと一緒に。
- ・会合は時間を決めて、短時間で終わるようにしたらいい。
- ・下部組織での検討で意見を集約し、上部組織で検討するという形にしては。
- ・やる気のない人だらけで、嫌々やっている。
- ・役をやると引っ張り回されて大変だ。

④人手不足、なり手不足

- ・佐治は人がいない。
- ・若い人が参加しやすいように。
- ・役員や担い手は充て職が多過ぎる。
- ・役職になる人がいない、責任を持ちたくない。
- ・同じ人が何年も役員をしなければならない、役員や世話人のなり手が不足。
- ・若い人が組織に入らない。
- ・親の介護とボランティアの両立は困難。
- ・役員のなり手がいない、充て職が多い。
- ・リーダーのなり手がないので、サークル活動が低迷している。

## 佐治地区

### □公民館の地域の運営について

#### 【意見交換で出た意見】

##### ①公民館職員の業務や待遇について

- ・公民館職員は土日や夜の仕事が多くて大変。
- ・地区公民館の業務範囲が広い。
- ・公民館職員の給料が安い。
- ・公民館職員が変わり過ぎる。

##### ②公民館の運営について

- ・地区公民館の地域運営にはお金が必要。
- ・コミュニティセンターの管理の受託。
- ・小さな拠点事業との連携。
- ・土日もオープンして利用できれば。
- ・部屋の使用料をとっては。
- ・財源確保のため、今後コミュニティセンターや民俗資料館、海洋センターの指定管理を横取り。

##### ③公民館の事業について

- ・高齢者の健康維持活動をやってほしい。
- ・正月の餅つきや歩こう会の復活。人が集まる仕掛けが必要。
- ・ハンターが常駐し、有害鳥獣の確認。
- ・カラオケ店ランランと連携してのカラオケ交流。
- ・各地区的活動の充実が必要。
- ・広範囲の住民に参加してもらうため、出前講座・出前イベントを多くしては。
- ・絵本の読み聞かせをやっているか。

##### ④公民館の利活用について

- ・駐車場が少ない。
- ・公民館に観光の問い合わせがくるため、観光案内所を作ってはどうか。
- ・地域のたまり場SAJIを作る。(喫茶店のような)
- ・ジビエの解体場と獣肉の販売。
- ・子どもや年寄りのための売店(雑貨店)を運営したらどうか。
- ・キッズコーナーや、老人も一緒に安心して遊べるところが欲しい。
- ・カフェコーナーが欲しい。
- ・定期的に市の図書と入れ替えるなど、図書館を充実してほしい。
- ・何でも使えるフリースペースが欲しい。予約なしでも使えるように、常に開放してほしい。

- ・調理実習室が必要。
- ・公民館は事務所しか使用していない。
- ・コミュニティセンターの拠点として、旧佐治中を利用できないか。
- ・自治会に所属する身としては、自治会と関係がないので使用しにくい。
- ・事務室をオープンにした方がいい。

## 地域組織のあり方検討 佐治フィールドワーク会議（第3回）の開催状況について

### □ 日時、出席者など

日時等	平成30年10月2日(火)19時～ 佐治町コミュニティセンター
出席者	(地域)まちづくり協議会、公民館運営委員会、自治連合会、小さな拠点事業推進委員会、社会福祉協議会、地区公民館長 (市)佐治町総合支所、協働推進課、生涯学習・スポーツ課 (アドバイザー)原田氏

### □ 会議の内容

#### ①第2回の振り返り

- ・組織や公民館について話し合って出た意見の確認
- ・宮下地区で検討した内容の紹介

#### ②意見交換、話し合い

- ・組織と業務の効率化について意見交換を実施
- ・公民館の地域運営について意見交換を実施

### □ 会議で出た意見

- ・事業について住民にも意識してもらい、住民が自発的に参加できるような方法があるといい。
- ・今から事業の負荷を減らしていくかないと、将来のリーダー候補が減ってしまう。
- ・人権同和推進協議会の事務を公民館で行っているが、人権福祉センターに一本化できないか。
- ・自治連、地区公民館、まちづくり協議会を一本化すれば、組織や事業が集約される。
- ・新たに立ち上げるNPO法人に自治連機能、地区公民館機能、まちづくり協議会機能を持たせて、1つの組織とすれば、地元の人にも分かりやすく、事業や組織の整理もしやすい。
- ・行政が集落に役を依頼する場合、集落の規模によっては1人で何役もしなければならないところもあるので、行政も考えていかないといけない。
- ・役が多くて会に出られない人もいるため、会を集約してはどうか。
- ・佐治の公民館は色々な人が使う施設であるため、ユニバーサルデザインにするべき。

など

### □ 第4回に向けて

- ・次回に向け、組織のあり方についてのイメージのたたき台を準備する。また、住民にどう合意形成を図っていくかを検討する。

## 参考資料

### 地域組織のあり方検討 宮下フィールドワーク会議（第2回）の開催状況について

#### □ 日時、出席者など

日時等	平成30年8月30日(木)18時～ 国府町総合支所
出席者	(地域)まちづくり協議会、公民館運営委員会の役員、自治会長会、地区公民館長 (市)国府町総合支所、協働推進課、生涯学習・スポーツ課 (アドバイザー)中川氏

#### □ 会議の内容

##### ①第1回の振り返り

- ・フィールドワーク会議の概要について確認
- ・小規模多機能自治の全国的な流れ、他の事例の紹介

##### ②意見交換、話し合い

- ・組織と事業のリストを共有し、組織の重複の解消や地域の課題解決に向けた事業のあり方などについて意見交換を実施

#### □ 会議で出た意見

- ・地区公民館とまちづくり協議会は構成がほぼ一緒であるため、組織の統合や、役員やメンバーのスリム化を検討してはどうか。
- ・地区公民館とまちづくり協議会の資金をまとめたいが、うまくまとめることができるか不安がある。
- ・役職の重複が多いので、1人1役とし、多くの人に関わってほしい。
- ・事業の実態を知るため、住民にアンケートを取る必要がある。(例：防犯等)
- ・地区公民館の地域運営については資金面の不安がある。

など

#### □ 第3回に向けて

- ・余白を作るプランをまとめていくための具体的な動きを考える。
- ・行政が紐づけてできた組織について調べる。
- ・前回の意見交換を踏まえ、組織や事業について、意見交換を行う。

#### メモ：地域組織のあり方検討

現在、まちづくり協議会や地区公民館を中心とした地域組織のあり方の検討を進めており、平成29年度に実施した、まちづくり協議会やその事務局である地区公民館を対象としたアンケート調査や意見交換の結果では、①組織の重複の解消による運営の効率化、②補助金などの資金の一本化、③公民館の地域による運営などが、課題解決に向けた可能性のキーワードとして挙げられた。

これら可能性を検証するため、平成30年度からは希望される地域においてモデル的な取り組みを進めていくこととしており、具体的には、①地域が目指す姿のイメージ、②実現するために必要な支援、③実現に向けた具体策、などを地域において検討いただき、市としても制度や支援のあり方について検討を進めていく。

## 宮下地区

### □組織の効率化について

#### 【意見交換で出た意見】

##### ①重複の解消・統合について

- ・公民館とまちづくり協議会は構成がほぼ一緒である。役員や個々のメンバーをスリム化していけばいいのでは。
- ・まちづくり協議会と地区公民館の資金(予算等)をまとめられないか。
- ・各種会合が多く、総会もメンバーが一緒。重複しているものをまとめる。
- ・ヒト、モノ、カネをどう一つにしていくかが課題。
- ・地区公民館とまちづくり協議会を統合する。組織は1つにしながらも、事業はその性質に合わせていくつかに分類して運営する。
- ・社会教育法に示されている事業と納涼祭といった事業を分けてみては。
- ・公民館とまちづくり協議会の活動は重複しているが、お金の部分がネックになる。
- ・理想は1人1役。多数の方に関わっていただいた方が行いやすい。
- ・まちづくり協議会と地区公民館の役員の重複があるので、できれば一本化した方がいい。
- ・役職が非常に多い。

##### ②組織の運営について

- ・構成員に自治会長経験者に入ってもらう。
- ・まちづくり協議会の副部長は自治会長が担当しているので、1年のみとなっている。  
継続して担当することが望ましい。

## 地域組織のあり方検討 宮下フィールドワーク会議（第3回）の開催状況について

### □ 日時、出席者など

日時等	平成30年9月28日(金)18時～ 国府町総合支所
出席者	(地域)まちづくり協議会、公民館運営委員会の役員、自治会長会、地区公民館長 (市)国府町総合支所、協働推進課、生涯学習・スポーツ課 (アドバイザー)中川氏

### □ 会議の内容

#### ①第2回の振り返り

- ・組織の一覧、まちづくり協議会と公民館運営委員会の重複具合、事業一覧の内容を確認
- ・地区公民館などへの資金の流れについて確認

#### ②意見交換、話し合い

- ・組織と業務の効率化について意見交換を実施

### □ 会議で出た意見

- ・国府町はイベントが多くあり、公民館も大きく関わっている。地域のイベントを整理する必要がある。
- ・事業をいきなりやめるのではなく、隔年開催や共催として負担を軽減する方法もある。
- ・事業は人に集まつてもらうことが中心であるため、参加者が少ないと削減するということには少し引っかかる。
- ・今地区で活動しているプレーヤーも、10年経てば減少することを見据えていかなければならない。
- ・まちづくり協議会発足当時は公民館事業にのっかった事業をしていたが、今は独自の事業も行っており、独自の事業と共催の事業に分かれている。
- ・コミュニティ計画は見直しの時期にきてるかもしれない。
- ・補助金によっては一本化しない方がいいものもある。

など

### □ 第4回に向けて

- ・地域への補助金や行政が要請する委員を整理する。
- ・どのように地域の合意形成をしていくかを考える。
- ・公民館の法的な根拠について整理する。